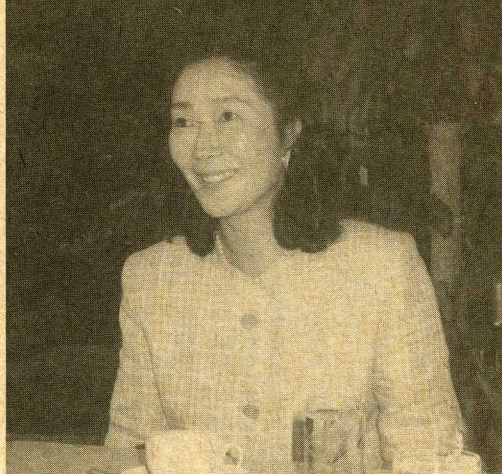


## バルセロナ五輪日本選手団役員

## 河盛敬子さん

かわもりけいこ  
●河盛敬子さん

1948年10月19日、兵庫県生まれ。71年、甲南大学文学部を卒業。兵庫県なぎなた連盟理事を経て、83年3月から財全日本なぎなた連盟理事、91年9月、同連盟理事長に就任し、現在に至る。91年3月には、女性初の財全日本オリンピック委員会の理事に就任。なぎなたは13歳から始め、現在四段。会社役員の夫と小学1年生の娘さんがいる。留守中、「娘は、学校のある間はお手伝いさんに、お休み中は実家の妹にみてもらいました」とのこと。



バルセロナ五輪は、日本女性陣の連日の快進撃によって盛り上がりました。その陰で、日本選手団初の女性本部役員として彼女たちを支えていた方がいます。昨年三月、JOCの理事に女性として初めて就任した河盛さんです。

## 選手村での生活ぶり

バルセロナでは、どんな生活でしたか。

「朝の七時四十五分から本部役員会議をして、八時から監督会議。みなさんが競技のため選手村を出られた後、私どもも応援に行きます。柔道の応援などに行くと、帰ってくるのが夜の十一時過ぎ。それから選手を待って、寝るのは一時、二時ぐらいでしたね」

「どんな競技を応援されましたか。」  
「ほとんど全部ですが、特に女子競技ですね。フェンシングや、分村されているカヌー、ボートも見に行きました。応援に行くと、みなさん喜んでくださるんです。特にあまりいつも応援に来てもらえないような競技団体の方に喜ばれて、競技のこともいろいろ教わりました」

「水泳や柔道など、女性が活躍し

ましたが、その結果についてはどうお感じですか。

「うれしいですね。各競技団体の努力の成果が、女性の競技力の向上に出てきていると思います。これからまだまだ伸びる可能性がありますね」

「本部役員として、河盛さんに期待されたのはどんなことでしたか。」

「北京のアジア大会（九〇年）で小野清子先生（JOC評議員）が本部役員をなさって、とてもよかったので今回も、ということだったらしいんですね。私には、役員と選手のコミュニケーション、ドクターとの連携をとること、特に女子選手のことをしてほしいということでした」

「選手との触れ合いの中で、心掛けられたのはどんなことですか。」

「私自身はオリンピックの大舞台を踏んだ人間ではないので、選手たちの精神的な状況はよくわかりません。そこで選手に対しては挨拶をする程度にしていました。男の役員の方がかりの中で、ああ、女性もいるんだなという感じで、できるだけ自然で楽な雰囲気を作れたらいいなと」

さわやかな余韻を残してバルセロナ五輪は閉幕しました。女性の種目が増え活躍が目立ったこの大会、選手団の裏方でも女性が活躍していました。

今回の五輪では、選手団の本部員の中にも、JOCから初めて派遣された二人の女性職員がいました。総務部の香川真由美さんと、国際業務部の井西史緒さんです。この二人に河盛さんの向こうでの仕事ぶりを聞いてみました。

まず、香川さん。「私は会計担当でずっと本部にいて、日中、お会いすることはほとんどありませんでした。ただ、JOCから誕生日を迎えた選手にプレゼント（JOCのマーク入りのメモホルダー）を贈って、河盛さんがそのプレゼンターだったんです。みなさん、うれしそうでしたよ」

思いがけないプレゼント、それも女性から手渡されて、一人ひとりの胸にやり印象深く残ったに違いありません。

井西さんは、「私は涉外・広報担当役員のアシスタントで、記者会見のお手伝いとかほとんど外回りでした。プライベートの時間がないのと、睡眠時間があまりとれないのがちょっと大変でした。河盛さんとは同室で、いろいろ気遣いをしていただきました」とのこと。裏方の仕事は、肉体的にはかなりハードだったようですが、得た感動はそれ以上に大きかったことでしょう。

スポーツ界における女性のこれから

——今回、日本選手団初の女性役員に  
なられたのは、JOC唯一の女性理事  
が河盛さんだから、ということだと思  
います。昨年の三月にJOC初の女性  
理事に選ばれたときのお気持ちは、

「私自身が評価されたのではなく、  
私が所属するなぎなたという競技団体  
が今まで地道に歩んできた事が認めら  
れたと解釈して、みな喜びました」

——理事会は月一回だと思えますが、  
そのほか理事としてのお仕事の内容は、

「選手強化本部の常任委員として、  
選手強化本部会に出ています。それと、  
選手会で（女子部会担当理事として）  
そのお手伝いをさせていただいていま  
す」

——いまJOCの女性理事は河盛さん  
お一人ですが、これから女性が増える  
可能性はありますか。

「各競技団体のあり方にかかってい  
るでしょうね。評議員会でも、ほとん  
ど男性の方ばかり（61人中女性2人）。  
私どもの団体は女子ばかりなので例外  
かもしれません、まず各競技団体が  
役員の門戸を女性にも広げていただ  
きたいですね」

——河盛さんにはいつも「女性初」と  
いう言葉がついてまわると思いますが、  
それについてはどうお考えですか。

「プレッシャーは感じます。他の競  
技団体からも女性のJOC理事を出し

ていただくためには、女性が役に立つ  
ということを私が一つでも二つでも示  
して、多くの方に認めていただかなけ  
ればと思います」

——これから登用される女性に何かア  
ドバイスをいただきたいのですか。

「私の場合は、**暗外漢**で、当初は  
会議でもわからないことが多くありま  
した。でもオリンピック種目の方でし  
たら、事情もよくわかりでいいので  
はないでしょうか。それと男の方たち  
は、女性はゴネたりすることが多くて  
面倒くさいとか、男みたいに割り切っ  
てできないところがあるとおっしゃい  
ます。そういうことのないよう、女性  
は今後、自覚していくべきだと思います  
ね」

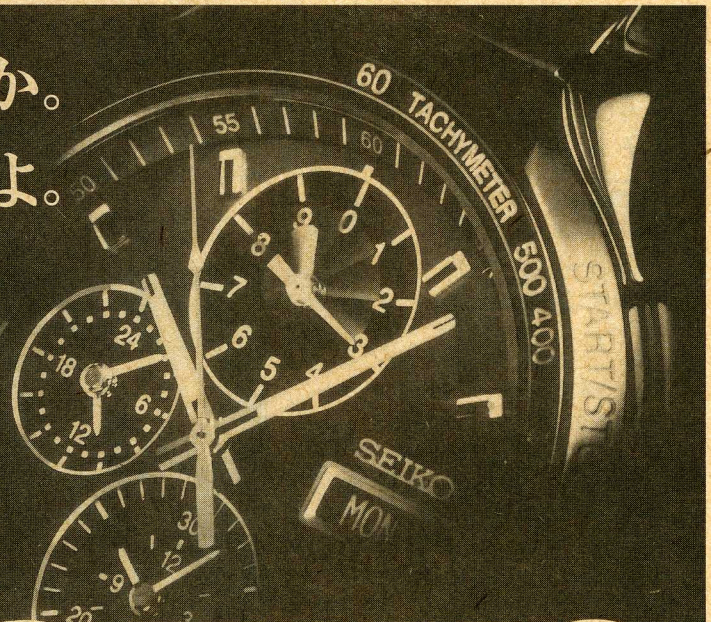
——WSFジャパンの活動について、  
ひと言お願いします。

「地道な努力が必要で大変な活動だ  
と思えますが、がんばっていただきた  
いですね。底辺のところからと、上の  
ほうからの働きかけと、両方一緒にやっ  
ていかなければ難しいですよ。私も  
何かお役に立てればと思っています」



選手団の本隊は、七月十九日に日本  
をたち八月十一日に帰国しました。三  
週間を超える長丁場、ご家族への電話  
もたまにしかできなかったとか。日焼  
けされた腕が、バルセロナでの生活の  
充実ぶりを物語っていました。（八月  
二十五日取材・聞き手 山本尚子）

速さに見えるか。  
1/100秒と対峙せよ。



# SEIKO

スピードマスター SBBT001 100,000円/価格はメーカー希望小売価格(税抜き)です。